

1 フェイスシート

資料2-2

事業所名

回答者職種・氏名

職種

氏名

連絡先（電話・メール）

電話番号

Eメールアドレス

事業種別

貴事業所の実施する事業に該当するサービスに○をつけてください。

●介護保険等サービス

回答欄	サービス区分	事業・サービス名称
	1. 訪問系サービス	訪問介護（ホームヘルプ）、夜間対応型訪問介護、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導、福祉用具貸与、特定福祉用具販売、住宅改修、居宅介護支援
	2. 通所系サービス	通所介護（デイサービス）、地域密着型通所介護（小規模デイサービス）、通所リハビリテーション（デイケア）、療養通所介護、認知症対応型通所介護、地域密着型特定施設入居者生活介護
	3. 短期入所系サービス	短期入所生活介護（ショートステイ）、短期入所療養介護（ショートステイ）
	4. 居住・施設系サービス	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）、特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）、介護老人保健施設（老健）、介護療養型医療施設、介護医療院
	5. 複合サービス	小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護
	6. 地域包括支援センター	地域包括支援センター

●障がい福祉サービス

回答欄	サービス区分	事業・サービス名称
	1. 訪問系サービス	居宅介護、重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度包括支援
	2. 通所系サービス	療養介護、生活介護、自立訓練（機能訓練）、自立訓練（生活訓練）、宿泊型自立訓練、就労移行支援（一般型）、就労移行支援（養成施設型）、就労継続支援（A型）、就労継続支援（B型）、就労定着支援
	3. 短期入所系サービス	短期入所
	4. 居住系サービス	施設入所支援、共同生活援助、自立生活援助
	5. 児童系サービス	障がい児相談支援、障がい児通所サービス、児童発達支援、旧医療型児童発達支援、放課後等デイサービス、居宅訪問型児童発達支援、保育所等訪問支援、障がい児入所サービス、福祉型障がい児入所施設、医療型障がい児入所施設
	6. 相談支援事業所	計画相談支援、地域相談支援（地域移行支援）、地域相談支援（地域定着支援）

●医療機関・その他

回答欄	サービス区分	事業・サービス名称
	1. 病院・診療所	
	2. その他	

所属する連絡会や定例会議

貴事業所の参加する連絡会、会議に○をつけてください。

回答欄	連絡会・会議名称
	茅ヶ崎市介護サービス事業者連絡協議会
	医療部会
	介護支援専門員部会
	施設部会
	通所部会
	訪問部会
	地域密着部会
	防災対策の会
	自立支援協議会
	代表者会議
	運営会議
	就労後の相談のしくみ部会
	就労・生活支援部会
	くらしの基盤強化部会
	当事者部会（カラフル）
	事業所間交流・情報発信部会
	相談支援部会
	茅ヶ崎市障害者施設連絡会
	茅ヶ崎市・寒川町居宅介護事業所連絡会
	茅ヶ崎市・寒川町障害児者通所事業所連絡会
	茅ヶ崎市相談支援事業所連絡会
	茅ヶ崎市・寒川町ホーム連絡会
	地域作業所連絡会
	精神保健福祉事務所連絡会

問1 成年後見制度をご存じですか。該当するもの1つに○をつけてください。

1. 十分理解している（制度を説明できる程度）
2. 制度の概要を知っている
3. 名前は聞いたことがあるが詳しくは知らない
4. 全く知らない

問2 貴事業所では、成年後見制度に関する相談を受けたことがありますか。該当するもの1つに○をつけてください。

1. ある →問2-2へ
2. ない →問3へ

問2-2 問2で「ある」と答えた方へお聞きします。

どなたから相談を受けたことがありますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 本人
2. 親族
3. 友人・知人
4. 専門職の支援者（包括、ケアマネ等）（具体的に：_____）
5. 地域の支援者（民生委員・地域住民）
6. その他（具体的に：_____）

問2-3 問2で「ある」と答えた方へお聞きします。

その内容はどのようなものでしたか。該当するものすべてに○をつけてください。

【法定後見制度】（判断能力がすでに不十分な方の財産管理や身上保護を支援する制度）

1. 法定後見制度の概要について
2. 判断能力の不安について
3. 財産管理（金銭管理・不動産管理や処分）について
4. 銀行の手続きについて
5. 病院・施設等の手続きについて
6. 相続について
7. 保証人について
8. 消費者被害について
9. 親亡きあとのことについて（障がいのあるお子さんの将来への不安）
10. 後見人等との関係について（すでに後見人等がいる方）
11. その他（具体的に：_____）

【任意後見制度】（判断能力があるうちに、支援してくれる人と支援内容を契約により事前に決めておく制度）

1. 任意後見制度の概要について
2. 将来不安について（財産管理・契約手続きなど）
3. 後見人等との関係について（すでに後見人等がいる方）
4. その他（具体的に：_____）

問2-4 問2で「ある」と答えた方へお聞きします。

その時にどのように対応しましたか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 制度の説明をした
2. 制度の利用手続きを支援した
3. 成年後見支援センターを紹介した
4. 市社会福祉協議会を紹介した
5. 上記3.4以外の支援機関を紹介した（具体的に：_____）
6. 支援機関へ同行した →問2-5へ
7. 専門職を紹介した（弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士）
8. 制度利用が必要な状況ではなかったので、対応を終えた
9. その他（具体的に：_____）

問2-5 問2-4で「6.支援機関へ同行した」に○をつけた方へお聞きます。

貴事業所の対応について、該当するもの1つに○をつけてください。

1. 常に同行する
2. 必要に応じて同行する
3. 基本は同行しない

問3 貴事業所に、成年後見制度を利用している人はいますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. いる（法定後見制度） →問3-1へ
2. いる（任意後見制度） →問3-2へ
3. いない →問4へ

問3-1 問3で「1.いる（法定後見制度）」と答えた方にお聞きます。

どの類型の人がいますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 後見類型
2. 保佐類型
3. 補助類型
4. 類型は把握していない

問3-2 問3で「1.いる（法定後見制度）」、「2.いる（任意後見制度）」と答えた方にお聞きます。

後見人等と貴事業所との関係性に該当するものすべてに○をつけてください。

1. 必要な時に連絡が取れる
2. 後見人等を含めたケース会議を開催したことがある
3. 連絡やコミュニケーションが取りにくいことがある
4. 後見人等の立場や役割が不明確で連携の取り方がわからない
5. 後見人等の判断に不安を感じることもある
6. その他（具体的に： _____）

問3-3 問3で「1.いる（法定後見制度）」、「2.いる（任意後見制度）」と答えた方にお聞きます。

成年後見制度を利用したことにより、メリットがあったと感じることはありますか。事例を交えてご記入ください。

（例：以前はサービスの利用契約ができずサービスの利用が進まなかったが、後見人がいることにより解消された）

自由記述

問3-4 問3で「1.いる（法定後見制度）」、「2.いる（任意後見制度）」と答えた方にお聞きます。

成年後見制度を利用したことにより、デメリットがあったと感じることはありますか。事例を交えてご記入ください。

（例：後見人等との相性が合わず、面会後に本人が不安定になることがある。）

自由記述

問3-5 問3で「1.いる（法定後見制度）」と答えた方にお聞きます。

法定後見制度を利用しているものの、現時点では法定後見制度の利用の必要性が乏しくなったと思われる事例はありますか。

（例：相続手続きが終わり、頼れる親族がいるため必要ないと感じるなど）

1. ある（具体的に： _____）
2. ない

問4 貴事業所では、成年後見制度の利用（手続き）を支援したことがありますか。該当するもの1つに○をつけてください。

1. ある →問4-2へ
2. ない →問5へ

問4-2 問4で「ある」と答えた方にお聞きします。

どのような支援をしたことがありますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 本人情報シートの作成
2. 診断書取得のための受診（同行など）
3. 必要書類の取得のため支援（同行など）
4. 財産目録の作成支援
5. 上記を除く申立書の作成支援
6. 専門職（弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士）の紹介
7. その他（具体的に： _____）

問5 貴事業所に、**成年後見制度**を利用してないが、本人の判断能力が十分でないと思われる人で、次に当てはまる人はいますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 過去に消費者被害に遭ったことがある、または現に悪徳業者につきまとわれている
2. 不動産の処分や相続手続き（遺産分割協議）など、日常的な金銭管理を超える法律行為を行うことができない
3. サービス利用契約等を理解できず、利用が進まない
4. 経済的虐待を受けている、または疑いがある
5. 4.経済的虐待以外の虐待（身体的・精神的・性的・ネグレクトなど）を受けている、または疑いがある
6. 必要な医療・介護・福祉サービスの全部、または一部を拒否している。
7. 預貯金の引き出しができない
8. 公共料金・税金や施設利用料等、必要な支払いを滞納している
9. 商品を次々購入する等、収入に見合った適切な支出ができない
10. 必要な書類等（通帳や保険証等）をたびたび紛失する
11. その他困難な事情があるが、適切に対応できていない
（具体的に： _____）
12. 状況を把握していない →問6へ
13. いない →問6へ

問5-2 問5で1～11「○」をつけた方にお聞きします。

つぎに該当する人はいますか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 認知症または明確な診断はないものの認知症が疑われる者
2. 知的障がい者または明確な診断はないものの知的障がい疑われる者
3. 精神障がい者または明確な診断はないものの精神疾患が疑われる者
4. その他（具体的に： _____）

問5-3 問5で1～11「○」をつけた方にお聞きします。

貴事業所ではどのような対応をしましたか。該当するものすべてに○をつけてください。

1. 通帳預かり
 2. 預貯金引出し
 3. 生活費管理
 4. 入退院手続き
 5. 介護保険等各種手続き
 6. 必要な支払いの支援
 7. その他（具体的に： _____）
 8. 消費生活センター等へ相談した
 9. 専門職（弁護士・司法書士・行政書士・社会福祉士）に相談した
 10. 虐待通報した
 11. 親族へ相談した
 12. 法テラスに相談した
 13. 成年後見支援センターに相談した
 14. 市の担当窓口へ相談した
 15. 対応していない
- 問6へ

問5-4 問5-3で1～7に「○」をつけた方にお聞きします。

貴事業所が問5-3の対応をすることになった要因に該当するものすべてに○をつけてください。

1. 頼れる親族がないから
2. 親族はいるが、協力を得ることが困難だから
3. サービスを利用するための財産が本人にないから
4. 成年後見制度の利用を考えたが、制度利用につながらなかったから → 問5-5へ
5. 他の関係機関から協力を得られなかったから
6. その他（具体的に： _____）

問5-5 問5-4で「4.成年後見制度の利用を考えたが、制度利用につながらなかった」に○を付けた方にお聞きします。

成年後見制度の利用につながらなかった理由に該当するものすべてに○をつけてください。

1. ご本人が利用を希望しなかったから
2. 親族が金銭管理を行うことになったから
3. 親族が反対したから
4. 成年後見制度の手続きに不安があったから
5. 成年後見制度の費用に不安があったから
6. 受診が進まなかったから
7. 診断書が取得できなかったから
8. 他の支援制度の利用をすることになったから（具体的に：_____）
9. 申立人が見つからなかったから
10. その他（具体的に：_____）

問6 成年後見支援センターを知っていますか。該当するもの1つに○をつけてください。

1. 知っていて、利用・相談したことがある
2. 知っているが、連携したことがない
3. 知っているが、連携の必要性を感じない
4. 知らないし、連携の必要性を感じない
5. 知らないので、成年後見支援センターのことを知りたい

問7 成年後見支援センターでは、成年後見制度に関する専門相談※を実施しています。利用の意向はありますか？

該当するもの1つに○をつけてください。

※専門相談：弁護士・司法書士・行政書士による成年後見制度や判断能力が不十分な方の権利擁護に関する相談を毎月1回行っています。一般市民や本人を支える支援者のみでもご利用いただけます。

(例：相続が進まない、債務整理についてなど)

1. 利用したい
2. 必要に応じて利用したい
3. 利用は考えていない

問8 成年後見支援センターでは、成年後見制度について事業所向けの出前講座※を実施しています。利用の意向はありますか？該当するものにすべてに○をつけてください。

※出前講座：添付資料をご確認ください。

1. 希望する（支援者向けの内容）
2. 希望する（利用者向けの内容）
3. 検討する
4. 希望しない
5. その他（ ）

問9 成年後見支援センター（中核機関）に期待することはありますか

自由記述